

山手学区まちづくり推進委員会

委員長 藤井 昌光

（問合せ先） 084-951-9381（山手公民館）

●地域まちづくり推進事業●

事業内容

- (1) ふれあいいきいきサロン（高齢者お茶会・健康教室他）（5月～2020年3月／年9回）
- (2) 花一杯運動（地域ボランティアと菊作り）（5月～12月／年6回）
- (3) 山手学区教養講座（6月～2020年3月／年8回）
（矢掛へミニハイキング、ハワイアンリボンレイ、大型紙芝居、コンテナガーデン、ちぎり絵、味噌作り、うどん作り、フラワーアレンジメント）
- (4) 山手学区子ども講座（7月～12月／年3回）
夏休み子ども広場（子ども料理教室、ミニ映画会、カレーライス作り）、冬の子ども講座（ケーキ作り）
- (5) 合同レクリエーション（7月6日）（杉のかべかけ）
- (6) 山手学区夏まつり大会（地域交流）（8月3日）
- (7) 文化財先進地視察研修事業（9月29日）
- (8) コミュニティ育成事業（ごみ分別啓発・納税推進を含む）（通年）
 - ・世代間交流事業[1]（グラウンド・ゴルフ大会）（5月26日）
 - ・世代間交流事業[2]（町内親睦カローリング大会）（11月30日）
 - ・世代間交流事業[3]（福山城・福寿会館庭園見学、びんごばあちゃん講演）（11月3日）
- (9) 地域の環境づくり活動事業（学区事業においてゴミ分別の啓発活動、清掃活動）（通年）
- (10) 城西校区人権学習講座（9月27日）
講演会：「情報化社会の中の人権問題」～部落問題を中心に考える差別の形と解消の道筋～
- (11) まちづくり推進委員会（通年）

成果

- ・学区で借用している旧幼稚園を活用するために愛称募集をし『やまてん広場』と命名した。学区の皆さんに広く知ってもらい利用していただくために「やきそばパーティ」を実施した。
- ・その他の各事業においてもいろいろと工夫して講座を進められており、新しい取組が見られた。

課題

- ・次世代を担う若い人材の育成が課題となっている。
- ・地域の居場所づくりの拠点として幼稚園の跡地と園舎を大いに活用していただきたい。

コミュニティ育成事業【世代間交流事業3】



山手町小田町内会のみなさんは、2019年度は山手学区から出てみようとして福山城、菊花展見学に加え、福寿会館隣接の洋館2階において子どもも楽しめる「備後ばあちゃんの講演とカルタ取り」を実施しました。

地域まちづくり計画推進事業【山手学区防災訓練】

【避難状況】



【炊出し】



【市長あいさつ】



防災訓練を実施するにあたり障がいのある人もない人も近年の自然災害の猛威に対応でき、適切な行動が取れる事と家族と話し合いをしておく事が大切になります。

